NO.

013

経済・ビジネス　ファストファッションの代償

The Real Price of a Cheap T-Shirt

安いTシャツの本当の値段――ファストファッションの代償

英文の音声

レベル ★★☆ やや難　295語　熟語13個　目標3分　読んだ日　かかった時間　分　秒

1 A T-shirt for the price of a sandwich. A new outfit every weekend. Thanks to fast fashion, shoppers today can ❶**pay a few hundred yen for** a shirt and buy the latest styles as soon as they appear. Many young people ❷**are in love with** this endless variety: they can ❸**go for** a different look every week and choose clothes that ❹**go with** whatever is trending.

2 But cheap clothes are ❺**anything but** cheap for the planet. Many of them ❻**are made of** polyester, a material produced from oil, and tiny plastic fibers come off them every time they are washed. Because they are designed to be worn only a few times, garments are thrown away at an enormous rate. To many consumers, a shirt has become ❼**nothing but** a disposable product, like a paper cup.

3 The human cost is also high. To keep prices low, many brands rely on factories in countries where wages are low and safety rules are weak. In 2013, a building housing several clothing factories collapsed in Bangladesh, killing more than 1,100 workers. Critics argued that the companies buying from those factories ❽**were guilty of** ignoring dangerous conditions, and that they must ❾**take responsibility for** the people who make their products.

4 What can consumers do? The first step is to ❿**be conscious of** where our clothes come from and what happens to them after we stop wearing them. ⓫**Instead of** buying something new for every occasion, we can repair, swap, or buy secondhand. Before you ⓬**put on** a new shirt for the first time, ask yourself how many times you will really wear it.

5 Every purchase is a kind of vote. When we ⓭**make a choice** at the register, we are also choosing what kind of industry we want to support.

語注　**outfit**（ひとそろいの）服装　**fiber** 繊維　**garment** 衣服　**disposable** 使い捨ての　**secondhand** 中古で・古着で

この英文の熟語 IDIOMS 13個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

1 pay A for B　B の代金として A を払う □□□

A にお金、B に買う物。for は「交換」。pay for B（B の代金を払う）、pay A（人に払う）の形もある。spend A on B（A を B に使う）と前置詞を比べて覚える。 例 *I paid 3,000 yen for this book.* この本に 3000 円払った。

2 be in love with ~　~に恋している □□□

人だけでなく、物・場所・考えに「夢中だ」の意味でも使う。fall in love with ~ は「恋に落ちる」という変化、be in love with ~ は状態。 例 *She is in love with Italian food.* 彼女はイタリア料理に夢中だ。

3 go for ~　~を選ぶ □□□

= choose / select。店で注文するときの I'll go for the pasta.（パスタにします）が典型。「~を取りに行く」「~に襲いかかる」の意味もある多義語。 例 *I'll go for the blue one.* 青いのにします。

4 go with ~　~と調和する・合う □□□

= match / suit。服・色・料理などの組み合わせが「合う」。go with ~ には「~と一緒に行く」「~に同意する」の意味もある。 例 *That tie goes well with your shirt.* そのネクタイはシャツによく合っている。

5 anything but ~　決して~ない □□□

直訳「~以外なら何でも」＝「決して~ではない」（= never / not at all / far from）。nothing but ~（~だけ＝only）と正反対なので混同が狙われる。 例 *The test was anything but easy.* そのテストは決して簡単ではなかった。

6 be made of ~　~でできている（材料が見て分かる） □□□

材料の性質が変わらず見て分かるときは of（made of wood）、原料が変化して分からないときは from（Wine is made from grapes.）。この使い分けが頻出。 例 *This table is made of oak.* このテーブルはオーク材でできている。

7 nothing but ~　~だけ □□□

= only。but は「~以外」で、「~以外の何物でもない」。後ろに名詞が来ることが多い。anything but ~（決して~ない）と区別。 例 *He eats nothing but bread for breakfast.* 彼は朝食にパンしか食べない。

8 be guilty of ~　~の罪を犯している □□□

of の後ろは罪・過ち（名詞・動名詞）。反対は be innocent of ~。feel guilty（罪悪感を覚える）の形も頻出。 例 *He was found guilty of stealing.* 彼は窃盗の罪で有罪とされた。

9 take responsibility for ~　~の責任をとる □□□

= be responsible for ~（~に責任がある）の行動版。responsibility は数えられない名詞なので a をつけない。 例 *The manager took responsibility for the mistake.* 部長はそのミスの責任をとった。

10 be conscious of ~　~を意識している □□□

= be aware of ~。of の後ろは名詞・動名詞・疑問詞節。health-conscious（健康を意識した）のように複合語にもなる。名詞 consciousness。 例 *She is very conscious of her appearance.* 彼女は自分の見た目をとても気にしている。

11 instead of ~　~の代わりに □□□

of の後ろは名詞か動名詞（instead of buying）。副詞 instead（その代わりに）は単独で文末に置ける。rather than ~ と書き換えられることが多い。 例 *Let's walk instead of taking a taxi.* タクシーに乗る代わりに歩こう。

12 put on ~　~を身につける □□□

「着る」という動作。wear は「着ている」という状態。この違いが頻出。反対は take off（脱ぐ）。put on weight（太る）の意味もある。 例 *Put on your coat; it's cold outside.* コートを着なさい。外は寒いよ。

13 make a choice　選ぶ □□□

= choose。make a decision（決める）、make an effort（努力する）など「make＋名詞」で動詞 1 語の意味を表す型。make the right choice のように形容詞を入れられる。 例 *You have to make a choice between the two.* その 2 つのどちらかを選ばなければならない。

内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

問1 第 2 段落で、安い服が地球にとって安くない理由として述べられているものはどれか。

① 布を染めるのに大量の水を使うから
② 工場が森を切り開いて建てられるから
③ 石油から作られる素材が多く、洗濯で繊維がはがれ、大量に捨てられるから
④ 遠くの国から飛行機で運ばれるから

問2 第 3 段落で、批判する人々が主張したことはどれか。

① 工場から買い付けていた企業は危険な状況を無視した罪があり、作る人々に責任をとるべきだ
② バングラデシュの工場はすぐに閉鎖すべきだ
③ 事故の責任は働いていた労働者自身にある
④ 服の値段をもっと下げるべきだ

問3 筆者が消費者に勧めていないものはどれか。

① 服がどこから来て、着なくなった後どうなるかを意識する
② 服を直したり、交換したり、古着を買ったりする
③ 新しい服を着る前に、本当に何回着るか考える
④ 流行に遅れないよう毎週新しい服を買う

熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1 B の代金として A を払う
2 〜に恋している
3 〜を選ぶ
4 〜と調和する・合う
5 決して〜ない
6 〜でできている（材料が見て分かる）
7 〜だけ
8 〜の罪を犯している
9 〜の責任をとる
10 〜を意識している
11 〜の代わりに
12 〜を身につける
13 選ぶ

背景知識 ファストファッションとは、流行を取り入れた服を低価格で大量に作り、短い周期で売る業態。安さの裏で、大量の衣服廃棄、石油由来の合成繊維、洗濯で出るマイクロファイバーなどの環境問題がある。また、2013 年にバングラデシュで起きた縫製工場ビル「ラナ・プラザ」の崩壊事故では 1100 人以上が亡くなり、労働環境への関心が世界的に高まった。入試では「消費者の選択」「エシカル（倫理的）消費」と結びつけて論じられることが多い。

全訳 TRANSLATION 色の太字は熟語の部分

1 サンドイッチの値段でＴシャツが買える。毎週末に新しい服。ファストファッションのおかげで、今日の買い物客は**数百円払えば**シャツが手に入り、最新の流行を出てすぐに買える。多くの若者はこの終わりのない多様さ**に夢中だ**。毎週違う装いを**選び**、そのとき流行しているものに**合う**服を選ぶことができる。

2 しかし安い服は、地球にとっては**決して**安く**ない**。その多くは、石油から作られる素材であるポリエステル**でできており**、洗濯するたびに小さなプラスチックの繊維がはがれ落ちる。数回しか着ないことを前提に作られているため、衣服は膨大なペースで捨てられている。多くの消費者にとって、シャツは紙コップのような使い捨ての製品**にすぎない**ものになってしまった。

3 人間が払う代償も大きい。値段を低く保つため、多くのブランドは、賃金が低く安全規則の緩い国々の工場に頼っている。2013 年には、バングラデシュでいくつもの縫製工場が入った建物が崩壊し、1100 人を超える労働者が亡くなった。批判する人々は、それらの工場から買い付けていた企業は危険な状況を無視した**罪がある**のであり、自社の製品を作る人々に**責任をとら**なければならないと主張した。

4 消費者に何ができるだろうか。最初の一歩は、自分の服がどこから来るのか、着なくなった後に服がどうなるのかを**意識する**ことだ。あらゆる機会ごとに新しいものを買う**代わりに**、直したり、交換したり、古着を買ったりすることができる。新しいシャツに初めて**袖を通す**前に、本当に何回着るのかを自分に問いかけてみよう。

5 一つ一つの買い物は一種の投票である。レジで**選択をする**とき、私たちは同時に、どんな産業を応援したいのかを選んでいるのだ。

要旨 安い服は、石油由来の素材や大量廃棄による環境負荷と、低賃金で危険な労働という代償の上に成り立っている。消費者は服の行方を意識し、買い物を「どの産業を支えるかの選択」として考えるべきだ。

解答・解説 ANSWERS

問1 3 **問2 1** **問3 4**

問1 正解 3 根拠は第 2 段落 Many of them are made of polyester, a material produced from oil, and tiny plastic fibers come off them every time they are washed と garments are thrown away at an enormous rate。3 が正解。1 の染色の水、2 の森の切り開き、4 の飛行機での輸送は、どれも本文に書かれていない。anything but cheap は「決して安くない」で、この後に理由が並ぶ。

問2 正解 1 根拠は第 3 段落 Critics argued that the companies buying from those factories were guilty of ignoring dangerous conditions, and that they must take responsibility for the people who make their products。1 が正解。2 の工場閉鎖は主張されていない。3 は責任を企業に求めているので逆。4 は値段を低く保つことが問題の原因として描かれており、批判の内容と逆。argued の目的語となる 2 つの that 節をしっかり読むこと。

問3 正解 4 勧めていないものを選ぶ問題。4 の「毎週新しい服を買う」は、第 1 段落で描かれたファストファッションの消費の仕方そのもので、筆者が問題視しているものなので正解。1 は第 4 段落 to be conscious of where our clothes come from、2 は we can repair, swap, or buy secondhand、3 は ask yourself how many times you will really wear it とそれぞれ一致する。